

平成20年11月28日の日刊工業新聞に
弊社紹介記事が掲載されました。



産業廃棄物処理業から製造業へ展開。塩化ビニールやポリプロピレン（PP）などをリサイクルし、要望に応じてペレットにまで加工するメイナン。同じPPでもグレードによって、フィルム、ビール箱など用途が全く違う。さまざまなグレードのPPを顧客のニ

メイナン



金子 社長

用途別にペレット生産

ーズに合わせて配合し、ペレットを作るオーダーメイド力が強みだ。金子玲子社長は「メイナンは産業廃棄物処理業者ではなくプラスチックの素材メーカー」と断言する。リサイクル材料は品質が不安定というイメージが付き、なかなか売れない時代もあったが、原油高が追い風に

を、分別する手間が取れない顧客に喜ばれている。素材メーカーとしての価値を高める、細かなサービスに注力している。（千葉）

「このごろはすっかり浸透している」。産業廃棄物処理業の認可も取っているため、ゴミ回収との「一元化サービス」が可能。リサイクルできる材料

▽社長〓金子玲子氏▽住所〓千葉市中央区南町1の4の46、043・265・1004▽資本金〓3000万円▽売上高〓非公表▽従業員〓40人▽設立〓95年（平7）4月